

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

清須市地域公共交通計画の評価等結果（令和6年4月～令和7年3月）

1/3

目標		目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
あしがるバスを核とした移動利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・収支率：11.0% (H30)→8.9% (R6) ・年間利用者数：69,986人 (H30)→101,100人 (R6) ・1便あたりの利用者数：5.6人 (H30)→6.5人 (R6) ・利用者1人あたりの市の財政負担額：900円 (R3)→800円 (R6) <p>《令和5年度目標値》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収支率：8.9% ・年間利用者数：97,500人 ・1便あたりの利用者数：6.2人 ・利用者1人あたりの市の財政負担額：833円 	あしがるバスの運行	運行事業者からの実績報告	<ul style="list-style-type: none"> ・収支率：9.3% ・年間利用者数：87,931人 ・1便あたりの利用者数：5.4人 ・利用者1人あたりの市の財政負担額：805円 ・利用者数は目標値を下回ったが、前年度比では、引き続き増加傾向となった。 ・原油価格の高騰により燃料油脂費が高止まりしているものの、あしがるバスの利用者数の増加による運賃収入の増加により、収支率は目標を達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍前の状況を上回った令和5年度に引き続き利用者は増加したが、ルートごとに傾向のばらつきがみられた。 → 今後は、利用方法やバスローテーションシステム等を継続的に周知し、市民・利用者への定着を図る。また、利用するきっかけづくりとして利用促進施策を実施し、利用者数の増加を目指す。 	平成30年10月の路線増加に伴い、収支率の目標値が減少している。
	あしがるバスを利用したことがある人の割合：16.0% (H30)→基準値より上昇 (R5)	利用促進活動	-	-	-	市民満足度調査(数年ごとに実施)の結果により測定するものである。 令和6年度は実施なし。
	《令和5年度目標値》 ・基準値より上昇					
鉄道との乗継を考慮したあしがるバスのルート設定	あしがるバスのルート・ダイヤ最適化	地域公共交通会議の記録より	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に基づき、市内に複数ある鉄道駅へのあしがるバスの乗り入れを継続して実施。 ・既存の鉄道網を生かした交通ネットワークの形成を目標とする第2次地域公共交通計画を策定した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通会議に新たに鉄道事業者にも参画していただき、既存の鉄道網を生かした交通ネットワークの形成を目標とする第2次地域公共交通計画を策定した。 → 令和7年度はルート・ダイヤの改善に向けて検討するため、市民アンケート調査を実施する。 		
鉄道・バスを利用できない障害者・要介護者等を対象とした移動手段(STS)の確保	タクシー料金助成制度の継続実施	タクシー料金助成制度の実施	担当課へ聞き取り	<ul style="list-style-type: none"> ・制度に基づき実施 ・問題なく実施できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者に対するタクシー料金助成制度及び福祉有償運送制度を継続して実施し、適切な運用を図った。 → 今後も福祉の推進、外出機会の確保・増加を図るとともに、障害者や要介護者等に対する安全・安心な輸送サービスを確保するため、継続実施に努める。 	
	福祉有償運送制度の継続実施	福祉有償運送制度の適切な運用		<ul style="list-style-type: none"> ・制度に基づき実施 ・問題なく実施できている。 		
市内観光施設を巡る移動手段の確保	レンタサイクルの利用者数(年間)：77人 (H30)→150人 (R6)	レンタサイクル事業の実施	担当課へ聞き取り	<ul style="list-style-type: none"> ・297人 ・清洲城の入場者数がコロナ禍前以上に回復しているほか、レンタサイクルの認知度の高まりもあり、目標を達成できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光部門の施策と連携し、レンタサイクルの認知度向上を図ることができた。 → 引き続き観光誘客の促進と合わせた事業の周知に努める。 	

(記載に当たっての留意事項)

- ・ 本様式中、表題の「(〇年〇月～〇年〇月)」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。

清須市地域公共交通計画の評価等結果（令和6年4月～令和7年3月）

目標		目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
地域公共交通に関する積極的な情報発信	あしがるバス利用促進イベント等の開催回数：2回(H30)→1回以上(R6)	あしがるバス利用促進イベント等の開催	各イベント等の記録データより	・1回 ・令和7年3月の春日五条川さくらまつりにおいて、PRブースを設置して認知度の向上及び利用促進を図った。	・利用促進事業の開催により、バス利用の機会創出やバスロケーションシステムを知っていたできっかけとなった。 ・市ホームページに、名古屋タクシー協会HPへのリンクを掲載し、運賃や各種割引、配車アプリ対応等を周知した。 → イベント等は、多くの新規利用者が見込まれるため継続して実施し、利用促進に努める。	
	あしがるバス一日無料デーの参加者数：383人(H30)→400人程度(R6)	あしがるバス一日無料デーの実施		・498人 ・昨年に引き続き、過去最大の利用者数を記録した。		
	コミュニティバス乗り方教室の開催回数：2回(H30)→1回以上(R6)	コミュニティバス乗り方教室の実施		・2回 ・これまでのバスの乗り方のほかに、ルート・ダイヤ改正の周知及び対象者へのアンケートも行った。		
	タクシーに関する情報発信	タクシーに関する情報発信	市ホームページより	・引き続き実施 ・名古屋タクシー協会HPのリンクを市HPに掲載し、運賃や各種割引、配車アプリ対応等を周知した。		
地域公共交通サービスの充実	バスロケーションシステムの運用	バスロケーションシステムの周知	バスロケーションシステムサイトより	・計画通り運用 ・問題なく運用できている。	バスロケーションシステムを運用し、バスの運行状況を発信するとともに、お知らせ欄を活用してイベント等を周知をした。これにより、スムーズな情報発信と問合せ対応をすることができた。今後も継続して運用していく。 バス情報のオープンデータを適宜更新し、適切な情報を発信した。引き続き、最新のバス情報が提供し、活用していただけるよう周知に努める。	
	バス情報のオープンデータ化	バス情報のオープンデータ化の推進	市ホームページより	・実施 ・適切な情報を掲載できている。		
安心・安全かつ円滑・快適に利用できる駅前環境の整備	自転車等放置禁止区域の見回りの実施	自転車等駐車対策事業	担当課へ聞き取り	・計画通り実施 ・問題なく実施できている。	・定期的に自転車等放置禁止区域の見回りを実施し、自転車の放置防止に関する啓発に努めている。 ・清洲駅前土地区画整理事業では、区画道路の道水路築造、埋蔵文化財調査及び移転補償を行った。 ・新清洲駅北土地区画整理事業では、前年度から引き続き建物等の移転補償を進め、併せて道路の築造等の整備を実施した。 → 引き続き計画通り適切に実施する。新清洲駅周辺については、令和7年度以降は、鉄道高架事業を実施する。	
	・土地区画整理事業の推進(JR清洲駅) ・土地区画整理事業の推進(名鉄新清洲駅)	駅前の土地区画整理事業		・計画通り実施 ・問題なく実施できている。		

(記載に当たっての留意事項)

- ・ 本様式中、表題の「(〇年〇月～〇年〇月)」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。

清須市地域公共交通計画の評価等結果（令和6年4月～令和7年3月）

目標		目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
市民・交通事業者・行政の協議の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通会議の開催回数：3回(H30)→3回以上(R6) 地域公共交通会議での市民委員の参加 	地域公共交通会議の開催	地域公共交通会議の会議資料	<ul style="list-style-type: none"> 4回 参加している 地域公共交通計画のスケジュールに基づいて適切に開催された。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度は、次期地域公共交通計画策定について慎重に審議するため、地域公共交通会議を通常より多い4回開催し、市民、交通事業者、関係団体との協議を行った。 → 今後は、第2次清須市地域公共交通計画に基づき、適切に会議を開催するとともに、交通事業者との連携深化を図っていききたい。 令和7年度は3回の開催を予定する。 	
市民ニーズの把握	市民アンケート調査等の実施	市民アンケート調査の実施	-	-	-	令和6年度は計画上実施しないこととなっている。令和7年度はルート・ダイヤ改正に向け市民アンケート調査を実施する。

（記載に当たっての留意事項）

- ・ 本様式中、表題の「（○年○月～○年○月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。